

関越病院 総合診療専門医育成プログラム

一般目標

当院が属する二次医療圏や医療資源に乏しい地域における各研修施設において、プライマリ・ケアから2次救急に相当する患者や総合的病態を有する患者を診察する事により、総合診療医として必要な総合マネジメント能力を習得する。

育成プログラムの特徴

埼玉県の中西部に位置する鶴ヶ島市において、「地域の誰にでも、いつでも質の高い継続性のある医療とケアを提供する。」という当院の理念の下、多岐にわたる疾患を抱えた患者様を対応する事により、総合診療能力を研鑽できるプログラムとなっております。周辺の医療機関との協力や、入院から退院、退院してからのマネジメントについても研修します。

協力施設

研修科目	研修期間	研修内容と特徴	研修施設
総合診療 専門研修Ⅰ	6ヶ月	地域にある診療所などで、日常よく遭遇する疾患への対応（ちょっとした外傷を含む）、生活習慣病のコントロール、心理社会的問題への対応、認知症を含む高齢者ケア、包括ケア、家族志向型ケアなどを中心に研修をする。訪問診療についても実施、学習する。また、特定健診等の健康診断なども研修する。	鶴ヶ島在宅医療診療所
総合診療 専門研修Ⅱ	12ヶ月	まずは外来について。総合診療ブースにおいて、プライマリケアに位置する患者さんの初期診療、急性期対応を行い、必要により入院に至る過程を研修する。病棟については、一般内科病棟において複雑で多様な疾患を抱える患者さんについて診療を行ない、退院支援の方法を習得する。この2点を医療資源の乏しい地域での対応を含め習得する。	関越病院 秩父病院
内科	12ヶ月	一般内科病棟において、急性期内科の患者さん、臓器別（循環器内科、消化器内科など）の患者さんについて、入院から退院までのマネジメントを研修する。	関越病院
救急部門	3ヶ月	プライマリケアから2次救急に位置する患者さん（救急車対応を含む）のファーストタッチ、トリアージを行ない、まずは病態を理解する事を研修する。	関越病院
小児科	3ヶ月	入院施設のある医療資源の乏しい地域にある病院で基本能力（診断学、治療学、手技など）を習得することと、入院の是非の判断や入院から退院までのマネジメントを学習する。	秩父市立病院 （小児科）
産婦人科	週1日、2ヶ月間	地域の産婦人科で、産科、婦人科領域でのよくある疾患についての対処方法を学習する。機会があれば出産の立ち合いを行う。	小川産婦人科・小児科
精神科	週1日、2ヶ月間	地域のメンタルクリニックで、メンタルヘルス、鬱病、思春期外来などのマネージメントを研修する。	山口病院
消化器・ 一般外科	週1日、2ヶ月間	消化器・一般外科領域は腹部疾患の対応及び診断の研修する。手術には参加しない。	関越病院
形成外科	週1日、2ヶ月間	形成外科領域では小外科、頭部外傷の対応の研修をする。手術に参加することもある。	関越病院
整形外科	週1日、2ヶ月間	骨骨折・脱臼などの診断（画像診断）及び、整形外科領域での診療ができ、手術適用の判断ができるようにする。手術には参加しない。	関越病院
泌尿器科	週1日、2ヶ月間	排尿困難、失禁などのマネージメント及び、バルーン留置などの技術習得を目指す。手術には参加しない。	関越病院
耳鼻咽喉科	週1日、2ヶ月間	よくある鼻出血の止血方法の学習や症状の判別の研修を行う。	鶴ヶ島在宅医療診療所